

環境局発注の物品等契約案件における随意契約(特名随意契約)の結果について(少額特名随意契約除く)令和元年度第4四半期

No.	案件名称	物品種目	契約の相手方	契約金額 (税込)	契約日	根拠法令	随意契約理由 (随意契約理由番号)	WTO
1	西部環境事業センター衣類乾燥機修繕	産業用機器	日精オーバル(株)	1,403,600	令和2年2月6日	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号	K6	-
2	中浜流注場脱臭設備修繕(その2)	産業用機器	クボタ環境サービス(株)	1,980,000	令和2年2月26日	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号	K6	-
3	西北環境事業センター 沈殿槽排泥ポンプ取替修繕	産業用機器	(株)丸島アクアシステム	1,430,000	令和2年3月9日	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号	K6	-

随意契約理由書

1 案件名称

西部環境事業センターほか4か所 衣類乾燥機修繕

2 契約の相手方

日精オーバル(株)

3 随意契約理由

本修繕は西部環境事業センター、東北環境事業センター、西南環境事業センター、東南環境事業センターおよび南部環境事業センターにおける衣類乾燥機の構成機器である主要部品が故障し、このままでは当該施設における衣類乾燥機が運転できないことから修繕を行うものである。

当該施設に設置されている衣類乾燥機は日精オーバル(株)が独自の技術により製造したものであり、本修繕については、当該衣類乾燥機が有する特性を理論的、経験的に十分把握した上で行わなければならない。

このような条件を満たすためには、当該衣類乾燥機を製造した会社以外では、本修繕に対して整備技術の対応が不可能であり、既存機器との密接不可分の関係から既存機器等に著しい支障をあたえる可能性があること、また、修繕後の当該衣類乾燥機の性能、作動状態、耐寿命に対して保証することができないことから、本修繕に対して一貫して責任を持たせることができる業者は日精オーバル(株)のみである。

4 根拠法令

地方自治法施行令第167条の2第1項第2号

5 担当部署

環境局 総務部 施設管理課 (電話番号06-6630-3376)

随意契約理由書

1 案件名称

中浜流注場 脱臭設備修繕（その2）

2 契約相手方

クボタ環境サービス（株）

3 随意契約理由

本修繕は中浜流注場に設置の、生物処理脱臭装置及び活性炭脱臭装置における生物脱臭装置の修繕を行なうものである。

当該生物処理脱臭装置及び活性炭脱臭装置（以下脱臭設備）はクボタ環境サービス（株）が設計・製造したものである。

修繕に関しては単なる個々の機器の取替、分解整備だけではなく、脱臭設備全体の能力に関わる特性を理論的・経験的に十分把握したうえで行なう必要がある。

このような条件を満たすためには本機器を設計・製造したクボタ環境サービス（株）以外では本修繕に対して技術面での対応が不可能であり、既設設備と密接不可分の関係から、既設設備等に著しい支障が生ずる可能性があること、また脱臭設備修繕後の性能に対して保証ができないことから、当該脱臭設備に対し一貫して責任を持たせることができる業者はクボタ環境サービス（株）のみである。

4 根拠法令

地方自治法施行令167条の2第1項第2号

5 担当部署

環境局 総務部 施設管理課（電話 06-6630-3374）

1 案件名称

西北環境事業センター沈殿槽排泥ポンプ取替修繕

2 契約の相手方

株式会社丸島アクアシステム

3 随意契約理由

本修繕は、西北環境事業センター排水処理設備における沈殿槽排泥ポンプについて故障していることから取替修繕を行うものである。

本水中ポンプは、排水処理設備制御用シーケンサユニットに運転、停止信号が入出力され、沈殿槽設備ほかの水中ポンプとの運転に密接な関係があることから、当該排水処理設備並びに沈殿槽排泥ポンプが有する特性を理論的・経験的に十分把握したうえでポンプの取替を行わなければならない。

西北環境事業センターの排水処理設備は、株式会社丸島アクアシステムが有する独自の技術により設計・製造及び施工がされているため、当該設備を設計した製造者以外では既存機器との密接不可分の関係から既存機器に著しい支障を与える可能性があること、制御関係は製造者のみが熟知しており、他社では整備技術面の対応が不可能であり、整備後の性能、作動状態に対しても一貫して責任を持たせることができるのは、製造者である株式会社丸島アクアシステムのみである。

上記の理由により、株式会社丸島アクアシステムと特名随意契約を行う。

4 根拠法令

地方自治法施行令 第167条の2第1項第2号

5 担当部署

環境局 総務部 施設管理課 (電話番号 06-6630-3375)